

赤十字の活動資金にご協力をお願いします

日本赤十字社豊田市地区では、毎年5月の赤十字運動月間を中心に、自治区長さん、組長さん等のご協力により、社員（会員）へのご加入と活動資金のご寄付をお願いしています。お預かりした活動資金は、自然災害などにおける災害救護活動や国際救援活動をはじめ、地域での赤十字活動など様々な人道的活動に大切に使用させていただきます。ぜひご協力をお願いします。

●赤十字の活動

- ・ t - F A C E 9階の「豊田献血ルーム」の運営などの血液事業
- ・ 「日赤豊田看護大学」など、日赤看護大学・専門学校での看護師の養成
- ・ 各小中高等学校などのJRC（青少年赤十字）の活動支援
- ・ 「豊田市赤十字奉仕団」など、赤十字ボランティアの活動支援
- ・ 救急法・幼児安全法など講習会の開催
- ・ 「名古屋第一赤十字病院」「名古屋第二赤十字病院」など、赤十字病院の運営
- ・ 台風等による大雨災害など、国内の災害現場での救護活動・医療活動
- ・ 地震災害など、自然災害や海外の紛争への国際救援活動
- ・ 火災などの被災者への救援物資（毛布や見舞金品等）の配布 など



日本赤十字社公式マスコットキャラクター「ハートラちゃん」 ©日本赤十字社



火災等の際に被災者へお渡しする日用品セット

赤十字活動資金にご協力いただける場合には2つの方法があります。

社 費

人道的活動に参加するため、社員として年額500円以上のご協力をいただく方法です。※

寄付金

社員としてではなく一般的な寄付金として人道的活動にご協力いただく方法で、金額に定めはありません。

※社費としてご協力いただく場合は、赤十字社員加入・寄付申込書(封筒)に、**お名前とご住所のご記入**をお願いします。

- * 活動資金へのご協力は任意であり、強制ではありません。
- * 領収書により、税制上の優遇措置が受けられます。
- * 社員（会員）は単年ごとの募集で、毎年お願いしています。
- * 社員の方を対象に、特定の活動等をお願いすることは一切ありません。

<問合せ>

日本赤十字社 愛知県支部 (052)971-1591
豊田市地区(豊田市社会福祉協議会内) 34-1131



思いやり いつでもどこでも 誰にでも



地域福祉計画・地域福祉活動計画実践中

豊田市社会福祉協議会では、平成25年度、26年度の2か年をかけて、行政と一体となって「地域福祉計画・地域福祉活動計画」を策定し、現在、実践中です。

基本目標2
担い手つくり関連事業

障がい理解のための実践教室を地域展開します。

皆さんは「障害者差別解消法」が、2016年4月から施行されたことはご存知でしょうか。

この法律では、「障害を理由とする差別等の権利侵害行為の禁止」、「社会的障壁の除去を怠ることによる権利侵害の防止」、「国による啓発・知識の普及を図るための取組み」が示されています。

豊田市社会福祉協議会では、市内小中高等学校の児童・生徒を対象に「障がい理解のための実践教室」を長年開催してきました。今回の「障害者差別解消法」を受け、障がい理解のための実践教室を地域展開し、障がいの理解、障がいのある方の理解、障がいのある方の暮らしの理解を促進していきます。

- ・対象 市内に在住・在勤又は在学する10人以上で構成されたグループ
- ・開催時間 午前9時～午後3時 ※教室は90分～120分の時間確保が必要になります。
- ・開催場所 開催場所は市内に限ります。なお、会場の手配、準備などは申込者側でお願いします。
※科目によっては、広いスペースが必要であったり、準備していただくものがあります。
申し込まれる前に予め問合せください。

内 容	科 目	内 容	科 目
肢体不自由について	講話と車いす体験	聴覚障がいについて	講話と手話体験
視覚障がいについて	講話と点字体験		講話と要約筆記体験
	講話と視覚障がい者ガイド体験	高齢者について	高齢者疑似体験
発達障がいについて	自閉症についての理解	知的障がいについて	ダウン症についての理解
福祉に関する講話	福祉・ボランティアについての講話		

- ・費用 無料
- ・申込方法 2か月前に、ご希望の科目をご連絡ください。
※日程によっては都合がつかない場合もありますので、予めご了承ください。
- ・問合せ・申込 地域福祉課 31-1294



基本目標5
要配慮者対策関連事業

災害ボランティアコーディネーター養成講座を開催します。

【災害ボランティアコーディネーター（災害VCo）って・・・？】

豊田市では、災害が発生すると、『被災地の復興支援や、被災者の自立支援のため』の災害ボランティアセンターを立ち上げます。その災害ボランティアセンターの運営を社会福祉協議会と共に災害ボランティアコーディネーターが行います。

災害ボランティアコーディネーターとは、被災地（者）の気持ちに寄り添い、被災者のニーズに応えるとともに、ボランティア活動を希望する人が、安全に安心して活動できるよう調整する…つまり、被災者の思いとボランティアの思いをつなぐのが災害ボランティアコーディネーターです。

開催日時 講座内容	1日目 6月26日(日) 午後1時30分～午後4時30分 【講義】「災害ボランティアセンターとは？」
	2日目 8月7日(日) 午後1時30分～午後4時30分 【講義】「災害ボランティアセンターの仕組みと運営マニュアル」
	3日目 9月4日(日) 午前9時30分～午後4時 【実技】災害ボランティアセンター運営訓練
	4日目 10月9日(日) 午前9時30分～午後4時 【実技】災害ボランティアコーディネーター実施訓練



- ・対象 高校生以上で、4日間とも受講できる方で、災害時にコーディネーターとして活動できる方
- ・開催場所 豊田市福祉センター
- ・費用 無料
- ・定員 50名
- ・申込期間 5月19日(木) から6月11日(土)
- ・問合せ・申込 地域福祉課 31-1294

誰でもおいでん★ゆめ広場

社協藤岡支所事業のご紹介

★どなたでも自由に参加できます★

- ・ ゆったりとリラックスしながら、昨日のこと、今日のこと、そして明日のことを話してみませんか
- ・ 折り紙、手芸、将棋、ぬり絵、パズル等、自分の好きなことをしましょう
- ・ 過ごし方はそれぞれで…共通の話題がそろえば、もっと楽しい場所になるでしょう



↑ 藤岡南交流館での様子

↓ 藤岡保健センターでの様子



★開催日時★ ※時々変更があります

- 藤岡地区：毎週第2・第4木曜日（場所：藤岡保健センター）10時～12時
- 藤岡南地区：毎週第1・第3木曜日（場所：藤岡南交流館）10時～11時30分

★参加費★

1人100円（保険・お茶代等）

問合せ：藤岡支所 76-3606

福祉備品の貸出しをしています!

在宅生活の支援や、ボランティア活動・福祉行事等のために様々な備品の無料貸出しを行なっています。

なお、保有数には限りがあります。ご希望の備品が貸出中の場合もありますので、まずはお近くの貸出窓口までお問合せください。



備品名	貸出期間	貸出窓口
車いす	1か月以内	総務課、各支所、障がい者福祉会館、豊寿園
松葉杖	3か月以内	総務課、稲武支所
ポータブルトイレ	1か月以内	藤岡支所
きぐるみ（全10種）	7日以内	総務課
高齢者疑似体験セット	7日以内	地域福祉課、下山支所、稲武支所
妊婦体験セット	7日以内	地域福祉課
アイマスク	7日以内	地域福祉課、旭支所、足助支所、小原支所、下山支所
点字器	6か月以内	地域福祉課、旭支所、足助支所、小原支所、下山支所、藤岡支所

<豊田市社会福祉協議会連絡先一覧>

- | | | | |
|---------------|---------|-------------|---------|
| ●総務課 | 34-1131 | ●地域福祉課 | 31-1294 |
| ●地域福祉サービスセンター | 32-4341 | ●基幹包括支援センター | 63-5279 |
| ●障がい者福祉会館 | 34-2940 | ●豊寿園 | 27-2200 |
| ●旭支所 | 68-3890 | ●足助支所 | 62-1857 |
| ●稲武支所 | 82-2068 | ●小原支所 | 65-3350 |
| ●下山支所 | 90-4005 | ●藤岡支所 | 76-3606 |

小・中・特別支援学校の児童生徒がお年玉を募金

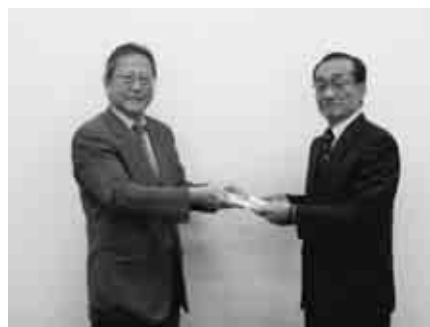
豊田市立小・中・特別支援学校青少年赤十字（全校加盟）により「正月のおこづかいから、困っている人を救おう」をテーマに、「アジア国々への教育支援・東日本大震災で被害に遭われた方々への義援金」の2つの目的で募金活動が実施されました。



ご協力ありがとうございました。

○募金総額

1,287,838円



平成28年2月9日 目録の贈呈
豊田市青少年赤十字指導者協議会
小栗金美会長(左)より日赤豊田市地区へ

ご寄付ありがとうございました

【平成28年1月5日～平成28年2月29日受付分】

順不同、敬称略。※この他にも匿名で多くのご寄付をいただきました。

《市社会福祉協議会への寄付》

タイマッサージはっとな、豊田柴田工業松田一雄、豊田市教職員自主研究グループ（音楽）、日本発条労働組合、磯谷公明、岡本修司、豊田工業高等専門学校吹奏楽部、築瀬国男、豊田市高年大学第10期匿名、第一生命労働組合豊田支部、トヨタ自動車労働組合、杉浦義孝、フリーマーケットの紙ふうせん、蛭子正憲、豊田法人会女性部会、関谷醸造、藤岡地区老人クラブ連合会、藤岡南地区老人クラブ連合会、あいち豊田農業協同組合旭支店、立正教会永田完英、鈴木実、稲武商工会女性部、安藤嘉雄、パインズゴルフクラブ小原地域感謝祭

《豊田善意銀行への寄付》

丸和電子化学(株)黄レンジャーサークル、ハンドメイド雑貨のe-マルシェ

義援金へのご協力ありがとうございました

【平成28年1月5日～平成28年2月29日受付分】

《期間中に本会窓口で受付けた義援金：東日本大震災義援金》

順不同、敬称略。※この他にも匿名で多くの義援金をいただきました。

豊田市立衣丘小学校、美里ロビー朝市の会・ほほえみサービス、太田武彦、戸田粹子、エンジェルジュニア、藤岡南地区老人クラブ連合会

東日本大震災義援金協力実績（平成28年2月29日現在）金額：136,259,411円

【東日本大震災義援金について】

日本赤十字社では平成29年3月31日まで期間を延長して募集しています。詳しくは、日本赤十字社及び本会総務課までお問合せください。

<問合せ>

日本赤十字社 愛知県支部 (052)971-1591
豊田市地区(豊田市社会福祉協議会内) 34-1131

豊田市社会福祉協議会の理念・経営方針

理 念

私たちは、地域住民と協働して社会福祉事業を進め、子どもから高齢者まですべての人々がともに助け合い、安全で安心して暮らすことができるぬくもりのあるまちづくりをめざします。

経営方針

- (1) 福祉関係者との連携を密にし、積極的に地域福祉を推進します。
- (2) 愛と思いやりをもって質の高い福祉サービスを提供します。
- (3) 住民（会員）の期待に応えられるよう提案型の事業経営を行います。